

施設 の イベント

市民会館 (立野町)

☎23-0255 FAX 24-0952(火曜日休館)

■歌舞劇ロマン「カンアミ伝」

「田楽」と「猿楽」の要素を統合し、その上滑稽な物まねなども含めた民族芸能「能楽」を作り上げた「観阿弥」の生きざまを舞台化した作品です。

5月29日(土)

開演18:30(開場18:00)

- ◇入場料 指定席3,500円、自由席3,000円、高校生以下2,000円(当日券は各500円増)
- ◇一時保育 一時保育(1歳半～就学未満)を希望の方は、5月21日(金)までに申し込みください。
- ◇チケット発売中
(各プレイガイドでも購入できます)



出石文化会館ひばこホール (出石町水上)

☎52-6222 FAX 53-2131

■ひばこホール開館16周年記念 メモリアルコンサート

ひばこホールの開館16周年を記念して、メモリアルコンサートを開催します。ぜひ、お楽しみください。

4月18日(日)

開演18:30
(開場18:00)

- ◇出演団体 ドルチェフィオーレ、出石少年少女合唱団、赤とんぼの会、トマトコーラス、女声合唱団カモミール、出石カトレアコーラス、出石混声合唱団
- ◇入場料 全席自由席500円
- ◇チケット発売中



豊岡市民プラザ (JR豊岡駅前アイティ7階)

☎24-3000 FAX 24-3004 (火曜日休館)
〒668-0031 大手町4-5

■第67回サロンコンサート

皆さんに気軽に音楽を楽しんでいただけるサロンコンサートです。毎月1回程度開催していますので、気軽にお立ち寄りください。

4月18日(日) 開演13:30

- ◇場所 交流サロン
- ◇出演 アコーディオン同好“但丹のつどい”
- ◇内容 アコーディオン演奏
- ◇曲目 さくらさくら、愛の賛歌、ともしびほか
- ◇入場料 無料

※サロンコンサートの出演者を募集しています。音楽活動の発表の場として利用ください。



■「第3回フォークまつり」出場者募集!

社会人を中心に活動されている音楽グループの方、ステージで弾き語りしませんか。ステージでは、あなたはスター。聴衆との一体感を味わってください。

- ◇開催日 7月4日(日)
- ◇場所 ほっとステージ
- ◇対象 豊岡市とその周辺地域で、社会人を中心とした音楽活動をしている団体(ただし、フォーク系音楽で生演奏に限ります)
- ◇募集組数 5組程度(応募者多数の場合は抽選)
- ◇申込方法 所定用紙またははがきに必要事項を記入の上、市民プラザ窓口、郵送、またはファックスで申し込みください。
- ◇申込期限 4月30日(金)必着
- ◇その他 出演時間は1団体につき20分を予定しています。また、プロのミュージシャンの出演も予定しています。



伊藤清永美術館 (出石町内町)

☎52-5456 FAX 53-2088 (水曜日休館)

■伊藤清永生誕100年展準備 ボランティアサポーター募集!

平成23年には、画家の伊藤清永さん(出石町下谷出身)が生誕100年を迎えます。それを記念し、地域の皆さんと共に「伊藤清永生誕100年の展覧会」を作り上げていきたいと考えています。開催準備のサポーターを募集しますので、ぜひ、協力ください。

◇活動期間 5月1日(土)～平成23年3月31日(木)
隔週で1回程度(月2回)

◇活動場所 伊藤清永美術館ほか

◇対象 どなたでも

◇活動内容

- ①文献購読(伊藤画伯の文章・漢文などの現代語訳や英語の和訳など)
- ②写真整理(伊藤画伯の関係写真などの整理や調査のほか、展示する写真の選択など)

③明治期の資料(パネル作成のため、伊藤画伯の誕生からの出石の様子を写真や文献で研究)

◇定員 いずれも3人(先着順)

◇申込方法 電話またはファックスで申し込みください。

◇申込期限 4月20日(火)

◇その他 活動は無償となりますが事務用品など必要なものは当館で準備します。詳細は、問い合わせください。



伊藤清永さん

■平成22年度伊藤清永美術館友の会会員募集!

◇年会費 1,000円

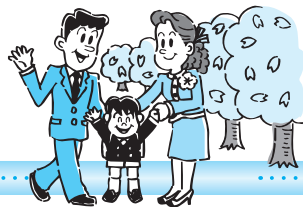
◇有効期限 平成23年3月31日(木)

◇活動内容 京都や神戸などの美術鑑賞の旅(日帰り年2回)やミュージアムコンサートの開催、企画展のミュージアムトークの参加など

◇申込方法 所定用紙に必要事項を記入の上、年会費を添えて、同館または文化振興課で申し込みください。

4月の主な行事

APRIL



平成22年

- 1 (木)** 出石さくらまつり(18:00～出石城跡、～下旬)
湯の原温泉オートキャンプ場営業開始
(日高町羽尻、～12月20日)
第3回特別展「一聖武天皇理想の都ー紫香
楽宮」(但馬国府・国分寺館、～5月25日)
植村直己冒険館特別展示(植村直己冒険館)
・「植村直己を支えた人々」(～5月31日)
・「あるじなきゴンドラが引き継いだ夢
の奇跡」(～5月31日)
- 2 (金)**
- 3 (土)** おはなし広場(10:30～子育て総合センター)
- 4 (日)** 豊岡市日高消防団消防出初式
(9:00～日高総合支所前駐車場)
大師山さくらまつり(9:00～大師山自然公園)
豊岡の春まつり&豊岡菓子フェスタ
(10:00～市役所前駐車場)
第8回城崎温泉流しびな(10:30～城崎温泉街)
パパと遊ぼうDAYS!
(10:30～日高子育てセンター)
- 5 (月)** ほっとたいむ(11:00～子育て総合センター)
- 6 (火)**
- 7 (水)** お花見散歩(10:00～出合公園付近)
- 8 (木)** 第50回企画展「モンゴルの野生動物たち」
(9:30～日本・モンゴル民族博物館、～8月31日)
絵本の読み聞かせの会
(10:30～日高子育てセンター)
- 9 (金)** たんとうチューリップまつり
〔畑山チューリップ畑(但東町畑山)、～21日〕
- 10 (土)** おはなし広場(10:30～子育て総合センター)
- 11 (日)** 清滝桜まつり(10:00～清滝地区公民館)
桜づつみ観桜会(11:00～国府ふれあい公園)
- 12 (月)**
- 13 (火)** わいわいコーラス
(10:00～竹野健康福祉センター)
- 14 (水)** こいのぼり製作(10:30～城崎子育てセンター)
松岡御柱まつり(18:30～日高町松岡)
- 15 (木)** なかよし広場(9:30～豊岡市民プラザ)

- 16 (金)**
- 17 (土)** おはなし広場(10:30～子育て総合センター)
鬼子母神大祭〔法華寺(但東町赤花)、～18日〕
- 18 (日)** 第1回木の子の教室(9:00～竹野南森林公園)
田んぼの学校(9:30～コウノトリ文化館周辺)
出石そば喰い大会(11:00～出石総合支所前広場)
第67回サロンコンサート(13:30～豊岡市民プラザ)
ひぼこホール開館16周年記念メモリアルコンサート
(18:30～出石文化会館ひぼこホール)
- 19 (月)**
- 20 (火)** お花見遠足(10:00～竹野健康福祉センター付近)
おたすけサロン(10:30～子育て総合センター)
- 21 (水)** 絵本の読み聞かせ&折り紙
(10:00～但東子育てセンター)
わらべうた&製作(10:30～出石子育てセンター)
- 22 (木)** 絵本の読み聞かせ(10:30～城崎子育てセンター)
子育てミニ講話(10:30～日高子育てセンター)
ほっとたいむ(11:00～子育て総合センター)
- 23 (金)** 城崎温泉まつり(城崎温泉街、～24日)
- 24 (土)** パパとあそぼうデー
(10:30～子育て総合センター)
第2回神鍋高原水仙まつり&ジャズコンサ
ート(14:00～道の駅「神鍋高原」)
美術館のスプリングコンサート
(19:00～伊藤清永美術館)
- 25 (日)** 留尊尊仏まつり(10:00～竹野町床瀬)
第1回モンゴル博物館フェスティバル～音楽
で旅するモンゴル～
(11:00～日本・モンゴル民族博物館)
- 26 (月)** おやこふれあいたいむ
(10:30～子育て総合センター)
- 27 (火)** コウノトリ文化館企画展「2009コウノトリ
写真コンクール入賞作品展」
(コウノトリ文化館、～5月23日)
親子でパーカッション
(10:00～竹野健康福祉センター)
- 28 (水)**
- 29 (木)** 昭和の日
神鍋溶岩流健康ノルディックウォーク
(9:00～清滝地区公民館)
清滝溶岩流まつり(9:30～清滝地区公民館)
- 30 (金)**

平成22年3月1日現在(前月比)

豊岡市の人口

(住民基本台帳+外国人登録総数)

合 計 89,512人 (-37人)

男 性 42,821人 (+10人)

女 性 46,691人 (-47人)

世帯数 32,196世帯 (-33世帯)

▼野外で「コウノトリ産卵」5年連続！
この間、「コウノトリ」が野外で卵を産み育てられる条件が豊岡にそろっていったということ。今後も産卵・ヒナ誕生が続き、定番の「春便り」になったらすこいことです。①

▼春一番が吹きました。いよいよ本格的な春到来です。冬の後には春が来る、この当たり前の季節の移り変わりに感謝です。痛み・苦しみの後に喜び・幸せが訪れる、季節はまるで人生のようですね。②

▼内閣府が出す月例経済報告では、「景気は着実に持ち直し」とのこと。企業収益の好転などがその理由。家電のエコポイントやエコカー減税は助かりますが、反面、給与からの一定控除のほうに声も③

▼間もなく新年度です。新規事業もいっぱい予算案の特集号。市広報紙も新しく紙面割を検討中で、このひとりごととは順番の1人になり、広告ページを拡大予定です。誰が登場するのかお楽しみに！④

▼3月といえば「卒業」。保育園から幼・小・中・高・大学、そして退職など、そこにはさまざまな別れがあります。しかし、それは次のステップへの出発点。新たな出会いの始まりでもあります。⑤

ひつりつと

